

城山台小学校児童急増対策 現在の進捗状況について

1 基本方針

城山台小学校では、多くの子どもたちや教職員の多様性を生かした「一人ひとりの能力・適性を最大限に伸ばす教育」の推進を目指し、「児童の安心・安全な教育環境の確保」「教職員の指導力・学校の組織力・地域連携の充実」を図るための施策を計画的・段階的に講じています。

2 対策の具体と進捗状況

(1) 新学舎建設計画

- ・敷地内に第2・第3学年が学ぶ新学舎（ふたば学舎）を設置し、機能的に独立した組織運営を実施します。



施策計画	進捗状況
ア I期工事…R2年度施工 普通教室14、多目的室3、副校長室、職員室、保健室、図書室、仮配膳室を設置	◇ 新学舎（ふたば学舎）はR3年3月25日完成し、4月から供用開始となります。
イ II期工事…R3年度末～ 普通教室9、多目的室3、多目的ホール、配膳室を設置	◇ R3年度末から施工に着手し、R5年度より供用開始予定です。

※<学舎のネーミングについて> 城山台小教職員により命名しました。

本学舎→「よつば学舎」

名前に込めた願い：1・4・5・6年の4つの学年が集う学舎。

二葉や三葉が四葉に成長するように、どんな困難も乗り越え健やかに成長してくれますように。

新学舎→「ふたば学舎」

名前に込めた願い：2・3年の2つの学年が集う学舎。種から芽を出すように明るい未来への希望をもって逞しく成長してくれますように。



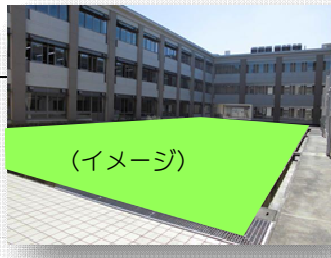
(2) 運動する場・遊びのスペースの確保

- ・運動場・体育館・プールの混雑を緩和するとともに、休憩時間に運動する場を確保します。

施策計画	進捗状況
ア 城址公園グラウンドの活用 ・5、6年生の体育を実施（R3年度より） ・突然の降雨や雷雨、熱中症対策として空調完備の休憩所を設置（R3年度）	◇ 移動用スクールバス2台を、R3年3月末に納車しました。 ◇ 体育で使用する教具や救急処置のための医薬品・AEDを準備し、4月からの学習に備えています。



<p>イ 現駐車場に第2体育館（ひだまりホール）を建設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育に限らず集会活動、異年齢集団活動、教科の体験活動や休憩時間の遊び場として活用 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 基本設計が完了し、R3年度に施工、R4年度より供用開始予定です。 ◇ 現駐車場が使用不可となるため、近隣の民有地を借用し、駐車場を確保しています。
<p>ウ 民間プールの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳学習の場として民間スイミングスクールに委託し、2、3年生の授業を実施(R3より) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 契約準備が整いました。今後は学習内容について学校と打ち合わせを行い、計画を作成します。 ◇ 校外での学習に備え、携帯電話を複数台配備します。
<p>エ 中庭に人工芝を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場、憩いの場を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 学校と協議を重ね、ゴムチップ舗装を施すことになりました。 ◇ R3年夏休み中に施工し、秋頃より使用できるようにします。



※<第2体育館のネーミングについて> 城山台小教職員により命名しました。

第2体育館→「ひだまりホール」

名前に込めた願い：太陽の光あふれる明るいひだまりの中で、子どもたちのやさしさが息吹く場となりますように。

(3) 学習指導・生徒指導対策

・専門顧問や教職員等の人的配置（ソフト面）と教材・教具の充実（ハード面）の両面からの整備により、学校体制を構築します。

施策計画	進捗状況
<p>ア 専門顧問を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校経営、学力向上、いじめ生徒指導の各観点から専門的な知見を得て、校内指導体制を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 3名の大学教授を顧問として迎える準備を進めています。 ◇ 今後は、学校において現状分析や教職員向けの研修会等を計画します。
<p>イ 人的配置の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副校長、養護教諭、事務職員、英語専科教員、スクールカウンセラー、特別支援教育支援員、学校司書、用務員、配膳員を配置または増員 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 副校長はR2年度に配置済みです。 ◇ 英語専科教員についてはR3年度より専属配置します。 ◇ 主幹教諭、養護教諭、事務職員、特別支援教育支援員、学校司書、用務員、配膳員、スクール・サポート・スタッフをR3年度よりふたば学舎に配置します。
<p>ウ ICT教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想に基づくオンライン授業の推進 ・個別最適化された学びと協働的な学びの実現 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 市情報教育研究会を中心に市立学校全体としての取組みを推進します。

エ 教材・教具の充実 ・ピーク時を見通した備品整備を計画的に実施	◇ 定期的に学校との協議を持ち、連携を密に取りながら整備します。
オ 学校菜園の確保 ・校内に栽培活動の場を確保	◇ 運動場東側ビオトープ付近等に菜園を設置します。

(4) 学校の安全対策

・専門家の助言を得ながら、防災・防犯の両面から対策を講じます。

施策計画	進捗状況
ア 人的配置の充実 ・防災、防犯面での学校安全…安全顧問を配置 ・食物アレルギー対応…専門職員を専属配置 ・登下校の安全…スクールガード・リーダーを配置	<p>→ ◇ 安全顧問は危機管理課より着任済みです。</p> <p>→ ◇ 管理栄養士をよつば学舎に配置済みです。R3年度はふたば学舎にも配置します。</p> <p>→ ◇ 1名配置済みです。R3年度は増員予定です。</p>
イ 災害時の安全確保 ・各学舎別に危機管理マニュアルを整備 ・安全顧問の助言を得ながら安全教育を実施	<p>◇ 安全顧問の助言に基づき、R3年度に向けマニュアルを作成しました。</p> <p>◇ マニュアルに基づき避難訓練を含む安全教育を実施します。</p>
ウ 感染症、学校事故及び防犯面での対策 ・施設面での整備 ・感染予防の徹底	<p>◇ 防犯カメラ、センサー、ミラー、インターホン、学校南西に校門を設置します。</p> <p>◇ R3年度より、ふたば学舎にも学校医、歯科医、薬剤師及び眼科医を配置し、児童の健康管理と相談体制を強化します。</p>
エ 通学路の安全確保 ・「城山台地域通学路安全対策会議」を設置	◇ R2年度に立ち上げ、通学路の安全確保に向けた取組を協議しています。



(5) 保護者・地域との連携

・地域に開かれ、地域に支えられ、地域に信頼される学校づくりを推進します。

施策計画	進捗状況
ア 城山台小学校をコミュニティ・スクールに ・学校運営協議会を導入 ・学校運営方針への理解と協力を得る	<p>◇ R3年度導入を目指し、教育委員会規則を整備しました。</p> <p>◇ 導入の意義や目的について教職員研修を実施します。</p>

(6) 学校選択制の導入

・城山台小学校区を学区外就学特定地域とし、他校への就学を承認します。

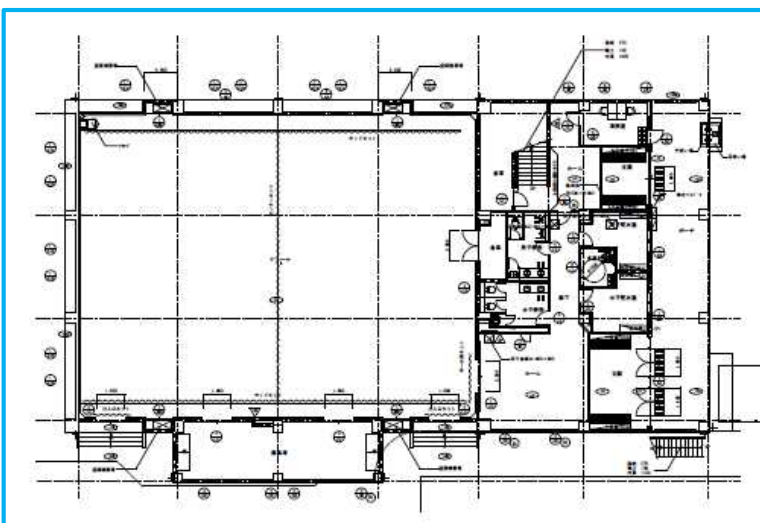
施策計画	進捗状況
<p>ア 特定地域学校選択制を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山台小校区すべての未就学児及び転入児童を対象 ・初年度（R3年度）は全在籍児童・来入児及び転入児童を対象 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ R3年度より実施します。 ◇ R3年度に向けての申請状況は次のとおりです。 <p>新1年…8人 新2年…3人 新3年…1人 新4年…3人</p> <p style="text-align: right;">計 15人</p> <p>希望校…7校</p>

(7) 児童クラブ

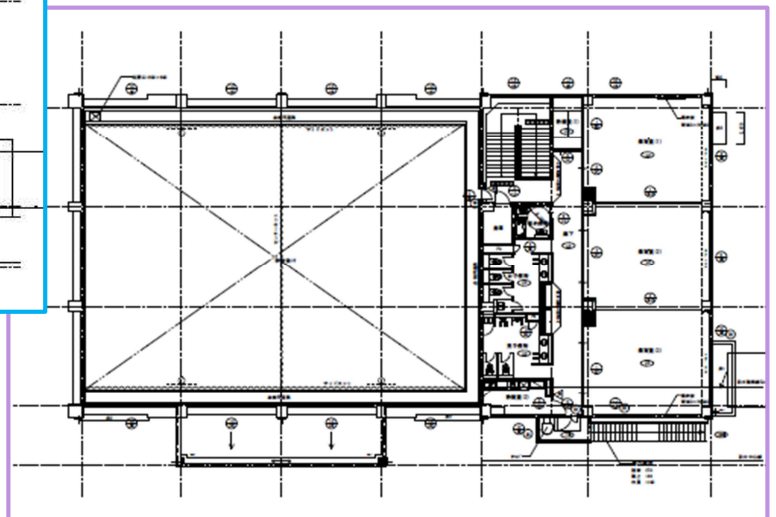
・第2体育館（ひだまりホール）に、城山台児童クラブ3号館を設置します。

施策計画	進捗状況
<p>ア 城山台児童クラブ3号館を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2体育館（ひだまりホール）2階に保育室3室、トイレ、静養室を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 基本設計が完了し、R3年度に施工、R4年度より供用開始予定です。 ◇ 既存の1号館、2号館と連携し、運営にあたります。

<ひだまりホール 1階>



<ひだまりホール 2階>



3 教職員組織体制の質的・量的充実

児童数の増加に伴い、今後、教職員数も増加します。

城山台小学校では、令和3年度より、2つの学舎においてそれぞれ独立した組織運営を行うことを基本とします。

学年運営については、各学年の実働グループをA・Bの二つに分け、主任と副主任がグループ長を務めます。グループ長のタッグにより、グループごとの、またグループ相互の協働体制を構築します。城山台小学校では、現在も校内研究において、教職員の主体性を重視し、興味・関心に基づいた教科グループを組み、授業改善についての研究を推進しています。今後も、各専門顧問（大学教授）の知見を得ながら、グループ同士の相乗効果が組織全体の底上げにつながるよう尽力してまいります。

また木津川市教育委員会としても、城山台小教職員の質的・量的充実を図り、支援してまいります。

○ 城山台小GS式教職員組織 ※GS…Group Synergy（グループ同士の相乗効果・協働）

